

緊急避妊薬についての説明書

- ◆ 1 緊急避妊薬(ノルレボ錠 レボノルゲストレル錠 1.5mg)1 錠を院内で処方し、院内で内服していただきます。
- ◆ 2 妊娠中もしくは肝機能障害がある方、緊急避妊薬の成分に過敏症のある方は内服できません。
- ◆ 3 内服しても 100%妊娠を回避する事はできません。数パーセント妊娠が起こる可能性があります。
- ◆ 4 緊急避妊薬の内服により、悪心・頭痛・めまい・腹痛・不正子宮出血などが認められる場合があります。吐き気止めを同時に処方します。
- ◆ 5 出血(消退出血)の有無によって妊娠を回避できたか判断します。出血までの期間は、緊急避妊を行った時期により、早い方で 2~3 日、遅い方で 3 週間程度と幅があります。すぐに出血がなくても慌てずに待ってください。
- ◆ 6 緊急避妊薬は、次の月経までの避妊を保証するものではありません。服用以降も確実な避妊が必要です。
- ◆ 7 緊急避妊薬内服後 21 日目頃に妊娠の有無をチェックしてください。

年 月 日

担当看護師 あるいは 医師

-----切り取り線-----

- ◆ 緊急避妊薬内服後 21 日目頃に妊娠の有無をチェックしてください。